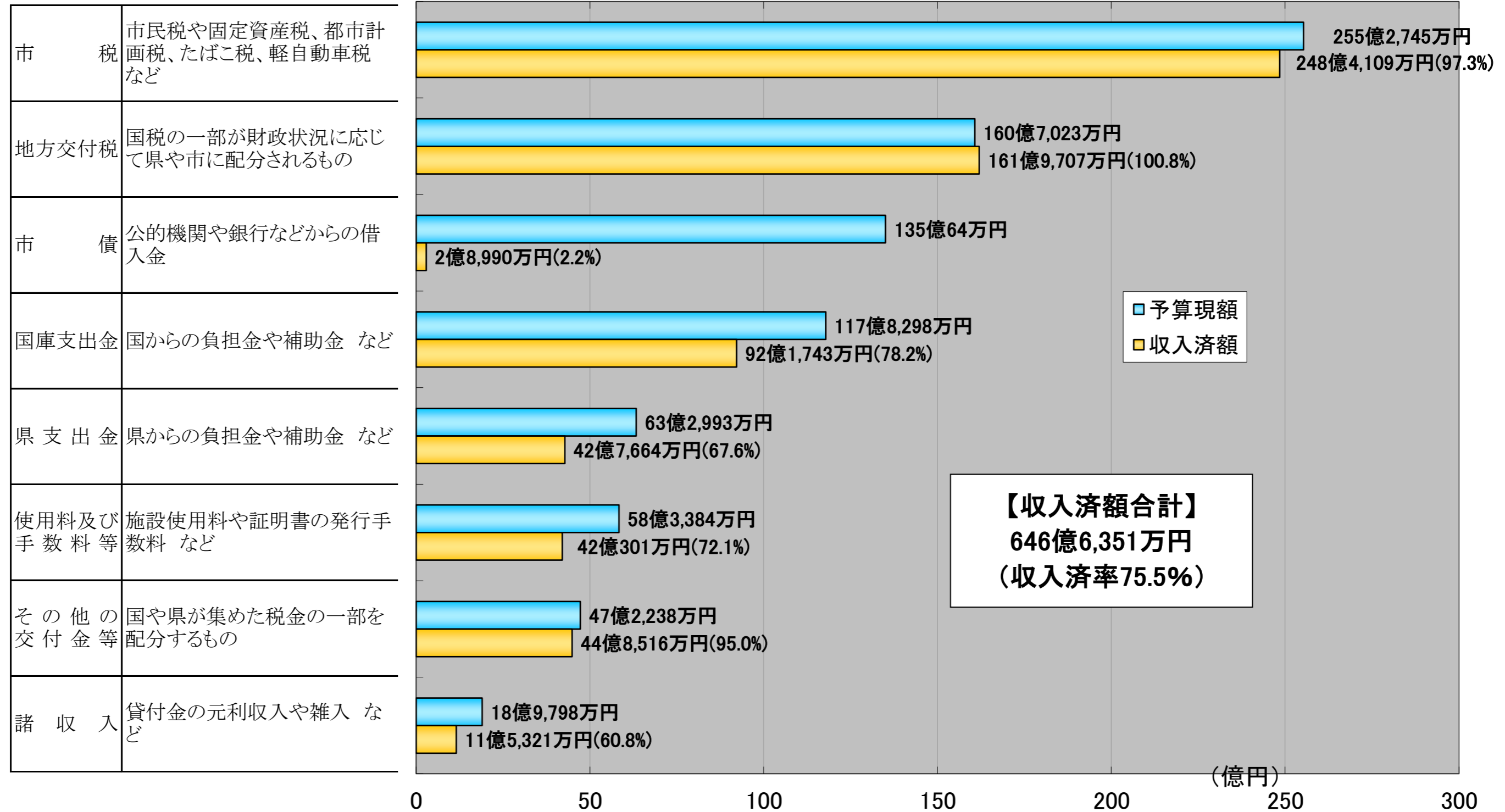


一般会計の収入状況（3月末現在）



※ 予算現額には、平成27年度からの繰越額33億2,914万円を含んでいます。

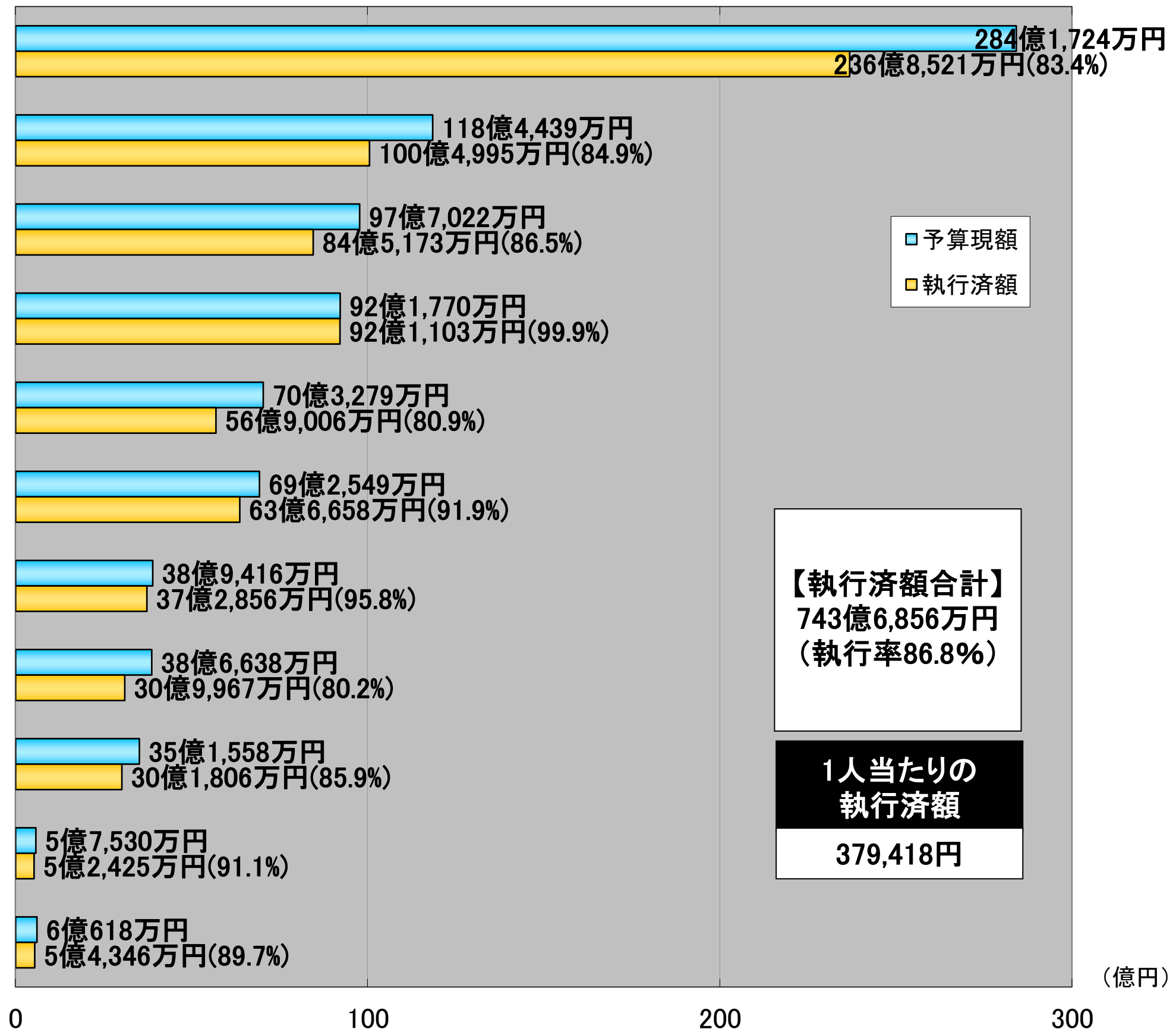
※ 使用料及び手数料等には、使用料、手数料、分担金、負担金、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金を含んでいます。

※ その他の交付金等には、地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金を含んでいます。

※ 市債は、対象事業完了後の借り入れとなるため、主には出納整理期間中(4月、5月)に借り入れをする予定です。

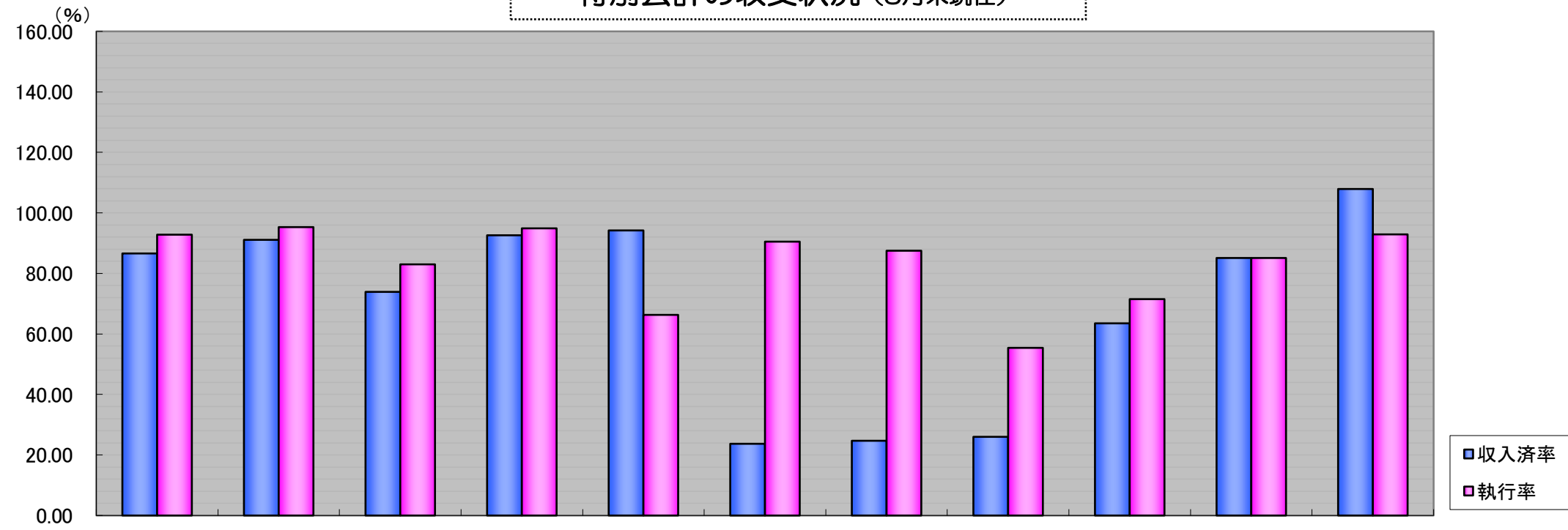
一般会計の執行状況（3月末現在）

民生費	高齢者や障害者福祉、子育て支援など 1人当たり…120,839円
総務費	市の運営や地域の振興、市税の賦課徴収など … 51,273円
土木費	道路や河川、公園、市営住宅の管理、整備など … 43,120円
公債費	市債の償還など …46,993円
教育費	小中学校や幼稚園の管理、社会教育など … 29,030円
衛生費	保健・予防対策や環境保全、ごみ処理など … 32,481円
消防費	消防や救急・防災対策など … 19,023円
農林水産業費	農林水産業の振興など … 15,814円
商工費	商工業や観光の振興、企業誘致など … 15,398円
災害復旧費	道路、河川、農地の災害復旧など …2,675円
その他	議会運営、雇用など … 2,772円



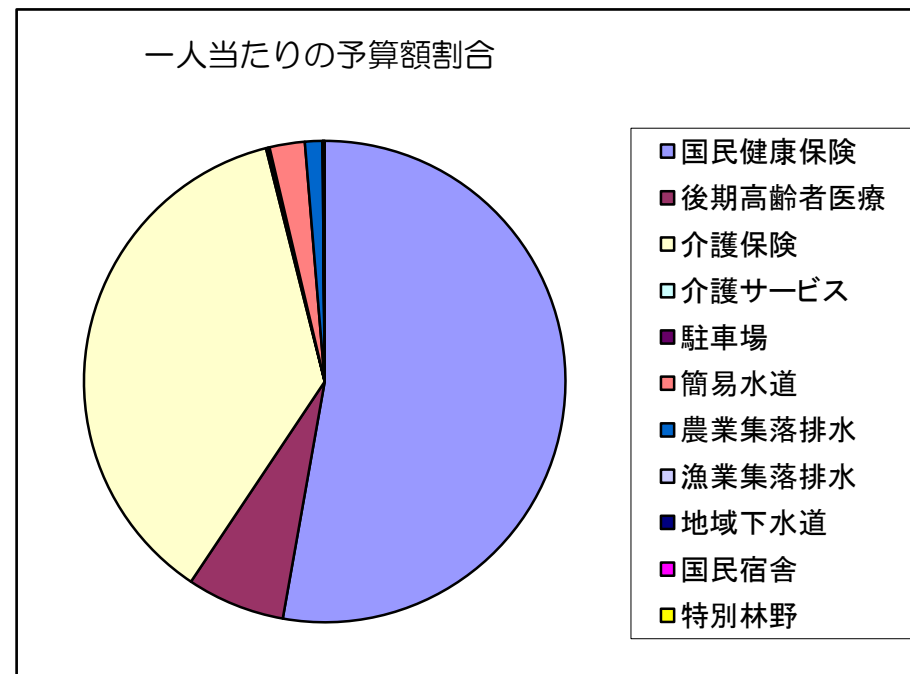
※ 予算現額には、平成27年度からの繰越額33億2,914万円を含んでいます。
 ※ 1人あたりの数値は、参考として平成29年4月1日現在の人口である19万6,007人で除して算出しています。
 ※ その他には、議会費、労働費、予備費を含んでいます。

特別会計の収支状況（3月末現在）



収入済率 (収入済額/予算現額)	%	86.6	91.1	73.9	92.6	94.2	23.7	24.7	26.0	63.5	85.1	107.9
執行済率 (執行済額/予算現額)	%	92.8	95.3	83.0	94.9	66.3	90.5	87.5	55.4	71.5	85.1	92.9
予算現額	(万円)	2,329,484	283,097	1,810,887	6,117	6,199	107,017	55,022	2,195	671	3,510	1,414
収入済額	(万円)	2,016,521	257,963	1,339,018	5,669	5,839	25,323	13,615	571	426	2,986	1,526
執行済額	(万円)	2,162,034	269,847	1,502,749	5,807	4,108	96,830	48,156	1,216	479	2,986	1,314
1人当たりの 執行済額	(円)	110,304	13,767	76,669	296	210	4,940	2,457	62	24	152	67
		国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険	介護サービス	駐車場	簡易水道	農業集落排水	漁業集落排水	地域下水道	国民宿舎	特別林野

※ 1人あたりの数値は、参考として平成29年4月1日現在の人口である19万6,007人で除して算出しています。



市債等の状況

平成29年3月末現在

区分	平成28年度末残高見込み	1人当たりの現在高
一般会計	915億6,859万円	467,170円
特別会計	43億3,410万円	22,112円
合計	959億 264万円	489,282円
上記に対する利息	59億2,226万円	30,215円
一時借入金	0円	0円

※1人当たりの数値は参考として平成29年4月1日現在の人口である19万6,007人で除して算出しています。

市債とは、学校や道路、公園などを整備するための目的を持った借入金です。長期間にわたって使用するこれらの施設に対し、建設時だけでなく後年度に使用する方にも負担を求めることで、世代間の負担の公平を図るという効果も有しています。
市では、返済計画に配慮しながら将来の世代に過度な負担を残さないよう、国の財政支援措置がある市債を有効に活用し、実質的な将来負担の抑制などに取り組んでいます。